

ロシアの名門バレエ団 ボリショイ・バレエの不朽の名作 6 作品を
全国の映画館で一挙上映

**ボリショイ・バレエ in シネマ Season 2014 - 2015
公開決定！！**



©Pathe Live,

**クラシック・バレエ史上傑出の代表作を含む 6 作品に
シネマで“出会える”、シネマで“再会する”絶好の機会**

「ボリショイ・バレエ in シネマ Season2014-2015」を 11 月 28 日(金)より全国の映画館にお届けします。

ロシアの名門バレエ団 ボリショイ・バレエ団の人気公演を「ボリショイ・バレエ in シネマ Season 2014-2015」と題して、毎月 1 作品ずつ全 6 作品をシリーズ上映します。スタートを飾るのはロマンティックな不朽の名作『ラ・バヤデール』。そして、ボリショイ・バレエでしか観ることのできない絢爛豪華な作品『ファラオの娘』、三大バレエの一つであり時代を超えて愛されている『くるみ割り人形』、シェイクスピアの不変のラブストーリー『ロミオとジュリエット』といった人気作もラインナップ。更に、堂々 10 年ぶりにボリショイの舞台に戻ってくる『愛の伝説』、175 回目のチャイコフスキー生誕祭にあわせ映画館のスクリーンに登場する傑作『白鳥の湖』と、素晴らしい芸術作品を続々とお届けします。

世界最高峰のバレエダンサー、衣装、美術で繰り上げられる夢の舞台をお近くの映画館の臨場感溢れるビッグ・スクリーンでご堪能ください。

◇ボリショイ・バレエ団

18世紀後期にモスクワで創立されたロシアで最も歴史が古く伝統を誇る名門バレエ団。ボリショイとはロシア語で「大きい」という意味、その名の通り劇場、バレエ団も踊りもすべてにスケールが大きい。ボリショイは創立当初は演劇的バレエを重視する「モスクワ・スタイル」「モスクワ・バレエ」と表現されていたが、20世紀初頭にアレクサンドル・ゴルスキーが当時の時代精神を反映させるべく「プティパ」作品の振付・改訂に取り組み今日のボリショイの基盤作りに貢献。今に伝承される革新的な「ボリショイ・スタイル」に飛躍させ、更に大きく興隆させたのは1964年キーロフ・バレエ団（現在のマリインスキー）から移籍、1988年芸術監督に就任したユーリー・グリゴロヴィチの尽力による。すべて踊りで表現しようとした彼は『スパルタクス』などで男性ダンサーのダイナミックな技巧、勇壮な男性群舞、また迫力あるコール・ド・バレエで構成されるグランド・バレエを「ボリショイ」の象徴として確立。芸術的、技術的レベルやダンサーの層の厚さでは他のバレエ団の追随を許さないことは勿論、グリゴロヴィチの絶頂期にはプリセツカヤや、マクシーモワ & ワシーリエフ、ベスマルトノワ & ラヴロフスキーなどバレエ史上に残るスーパースター、有名なデュエットを輩出。ボリショイは、それ以降もアナニアシヴィリなど世界的ダンサーを生み出している。レパートリーはチャイコフスキーの『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』などの代表的古典作品から、現代版『ロミオとジュリエット』、ショスタコーヴィチの音楽による『明るい小川』『ボルト』（ラトマンスキー振付）『黄金時代』（グリゴロヴィチ振付）アシュトン、プティ、バランシン、ノイマイヤーなどの作品へ伸展、またボリショイのために創作された若い振付家による作品にも果敢に取り組みレパートリーも広がりを見せる。現在の芸術監督はセルゲイ・フィーリン。

【ボリショイ・バレエ in シネマ Season 2014-2015 公開概要】

◇タイトル : ボリショイ・バレエ in シネマ Season 2014 - 2015

◇上映作品: 『ラ・バヤデール』、『ファラオの娘』、『くるみ割り人形』、『ロミオとジュリエット』、『愛の伝説』、『白鳥の湖』の計6作品

◇日時 : 2014年11月28日(金) ~ 1作品ずつ、毎月2日間の限定上映

2014年11月28日(金)、29日(土) 『ラ・バヤデール』

2014年12月 『ファラオの娘』

2015年1月 『くるみ割り人形』

2015年2月 『ロミオとジュリエット』

2015年3月 『愛の伝説』

2015年4月 『白鳥の湖』

※上映劇場により上映日が異なることがありますので予めご了承ください。

※各上映館での上映日は後日HPIにて発表いたします。

※Bunkamura ル・シネマの「愛の伝説」は2015年4月の上映となります。

◇会場 : Bunkamura ル・シネマ他 全国の映画館

※上映日は映画館によって異なる場合がございます。

※上映開始時間は映画館によって異なる場合がございます。

※大阪府では16歳未満の方で保護者同伴でない場合は、終映が19:00を過ぎる上映回にはご入場いただけません。予めご了承ください。

◇料 金 : 全席指定 3,000円(税込)

◇チケット : 11月21日(金) 10:00 ~より発売

- ◎ イープラス: <http://eplus.jp/bolshoi-cinema.nov2014/>
または、ファミリーマート店内Famiポート
・チケットお問い合わせ先: イープラス 0570-07-5050 (オペレーター対応10:00~18:00)
- ◎ ローソンチケット http://l-tike.com/bolshoi-cinema_nov2014/
または、ローソン・ミニストップ店頭Loppi
・チケットお問い合わせ先: ローソンチケットインフォメーション 0570-000-777 (オペレーター対応10:00~20:00)
- ◎ チケットぴあ <http://pia.jp/t/bolshoi-cinema.nov2014/>
または、セブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗
・チケットお問い合わせ先: チケットぴあインフォメーション 0570-02-9111
(音声認識による受付は24時間対応、オペレーター対応は10:00~18:00)
※毎週(火)・(水)2:30~5:30はシステムメンテナンスのため受付休止。
- ◎ CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/bolshoi-cinema.nov2014/>
または、0570-08-9999 (オペレーター対応)
・チケットお問い合わせ先: CNプレイガイド 0570-08-9999 (オペレーター対応10:00~18:00)

※先着順での受付となりますので、予定枚数に達し次第受付終了となります。

■注意事項■

※通常の公演と同様に、お客様に楽しんでいただく上映回です。場合によっては、拍手などが起こる場合もございますので、ご理解の上、ご購入ください。

※3歳以上有料/3歳未満で座席が必要な場合は有料となります。

※劇場内は、カメラや携帯電話などのいかなる機材においても録音/録画/撮影を禁止しております。

このような行為が行われた場合は、記録された内容を削除の上ご退場いただきますので、予めご了承ください。

■ライブ・ビューイング・ジャパン オフィシャルサイト内

- ・ ボリショイ・バレエ in シネマ 日本公式サイト <http://bolshoi-cinema.jp/>
- ・ シーズントレーラー <http://youtu.be/bZA7LxKT-Sk>

■Bolshoi Official web site <http://www.bolshoi.ru/>

協力: dbi inc.

配 給: ライブ・ビューイング・ジャパン

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社ライブ・ビューイング・ジャパン 川口、桑田 TEL:03-5457-3473 FAX:03-5457-3472